

BOAT のイベント

プラネタリウムチャリティーコンサート

日時: 11/1(土)・2(日) 18:00 開場 18:30 開演
 場所: 長崎市科学館 (長崎市油木町7番2号)
 演奏: ポエ (長崎大学音楽科の教授、講師による木管アンサンブル)
 チケット: 大人 1000 円 中学生・高校生 800 円 子ども 500 円
 中央アフリカ共和国の栄養補助活動の一環として開催されるコンサート。
 プラネタリウムを使用したコンサートは日常から離れたひと時を提供します。
 チケット予約はこちらまで ngoboat@live.jp



~ BOAT のごはん ~ in 長崎大学学園祭

日時: 11/22(土)・23(日)
 場所: 長崎大学環境祭 (長崎大学文教キャンパス)
 内容: 3ヶ月里親プロジェクトで中央アフリカの診療所にて実際に配給されている現地のご飯と、過去に渡航支援したスリランカのチャイを販売します。同時にパネル展も予定しています。
 中央アフリカで3ヶ月プロジェクトで配給しているごはんを食べてきたメンバーの感想は美味しかったです!!!



四川被災地支援

チャリティーイベント募金

日時: 8月24日 14:00~
 場所: チトセピア入り口前
 内容: 四川被災地のパネル展や、趣旨に賛同して頂いた大学生たちによる路上演奏などのイベントを行いながら募金活動を行います。

被災地ミニパネル展 ~ 先遣が見た四川の現状 ~

日時: 8月31日
 場所: 西洋館 ストリートギャラリー
 内容: 8月に先遣が撮影してきた写真をもとに四川被災地についての小さなパネル展を開きます。

四川渡航報告会

日時: 10/18(土) 10:00 開場 10:30 開会
 場所: 長崎市立図書館 (新興善メモリアルホール)
 内容: BOAT による四川被災地への支援活動、四川渡航で見た現地の状況についてご報告いたします。

学生国際 NGO BOAT へのカンパはこちらまで。
 ゆうちょ口座
 口座番号 01710-4-120186
 口座名義 学生国際 NGO BOAT

学生国際 NGO BOAT

学生国際 NGO BOAT レター 2008 夏



E-mail: boatotoiawase@live.jp

BOAT のホームページ: http://www.geocities.jp/boat_students/index.htm

最近の BOAT

春から夏にかけて BOAT は、ピースミュージアムでのパネル展、プラネタリウムコンサートの打ち合わせや協賛のお願いまわり、そしていよいよ始まる3ヶ月里親プロジェクトと忙しく活動しています。さらに5月にミャンマーでのサイクロン、中国・四川での大地震が発生し、急遽 BOAT としても支援活動に取り組むこととなりました。

深夜にまでに渡る話し合いの結果、ミャンマーに関しては国内の情勢からこれまで行ってきたような渡航活動はできないのですが、今後長崎の方が現地で活動している団体への協力を検討しています。また、中国・四川の被災地へは渡航しての支援活動をする事になりました。渡航メンバーを募集したところ、十数名が渡航を希望し、積極的に話し合いを行い支援の方法などを検討しています。

さて、3ヶ月里親プロジェクトです。代表の千早が昨年研修先である中央アフリカ共和国で、診療所にて「気軽に参加でき、無理なくアフリカの子供を継続的に支援できる仕組みを作りたい」という思いから、3ヶ月2500円のリレー形式で栄養支援するプロジェクトが誕生しました。

プロジェクトを始めるにあたって、新聞・テレビで取り上げて頂いたニュースや写真展をご覧いただいた方々から、予想を上回る多くの里親希望の申し出をいただき、嬉しい反面順番待ちの方には申し訳なく思っております。今年1月に出島交流会館にて開催されたカレンダー手帳市の収益金も本プロジェクトを通して使われることとなります。中央アフリカでの貧困がなくなるときまで、継続していきたいプロジェクトですので里親様には未永く見守っていただき、貧困がなくなり早くプロジェクトを終了できることを一緒に願って頂ければと思っております。

ピースミュージアムでの写真展を終えて

2008年6月3日～6月22日の20日間、長崎市内のナガサキピースミュージアムにて、パネル展を開催いたしました。

パネル約30点や映像を用い、これまでのBOATの国内外での活動や、中央アフリカ共和国の現状、「アフリカのあさごはん」3ヶ月里親プロジェクトについて紹介し、現地のアクセサリーなども販売いたしました。そのほか、報道の機会が減りつつある四川の被災地について、思い返してほしいという願いから、四川の被災情報なども展示させていただきました。

また、長崎市在住の浦川庄三さまのご協力により、中央アフリカ共和国などの国旗のハタ(長崎伝統の凧)を展示させていただき、会場は大変華やかになりました。

開催期間中は長崎市内に限らず全国各地から、また様々な年代の方々に足を運んでいただきました。授業の一環として訪れた小学生のみなさんは、自分と同じ年代のアフリカの子供たちが1日一食しか食べていないことに大変驚き、途上国について興味を持ってきていたようです。また、そのほか来場者のみなさんから、「今の日本の子供たちはこんなに輝いた笑顔をしているだろうか。」というご意見や、「写真などを通してアフリカの子供たちを身近に感じる事ができた」という感想を寄せていただきました。今後もこのような活動を続け、少しでもたくさんの方々にBOATや中央アフリカ共和国について知っていただけるよう尽力して参ります。

また、ピースミュージアムでは平和に関する展示などさまざまな催しが行われておりますのでぜひ一度足をお運びください。

長崎大学保健学科3年中川みゆき

ナガサキピースミュージアム
長崎市松が枝町7-15
電話:095-818-4247
E-mail:museum@nagasaki.com



四川被災地渡航へ向けて

現地の状況としては、四川省の省都である成都市内は落ち着いているようですが、北部の山間部などではいまだにテント暮らしを続けている人もいます。今のところ先遣隊が8月上旬、先発隊と後発隊は4日ほどの間を空けて9月上旬に出発してそれぞれ2週間の滞在を予定しています。現地での活動としては、留学生や現地中国の方がされている団体協力のもと、子供たちを楽しませるためのジャグリングなどのレクリエーションや現地で必要とされている物の支援などを予定しています。

募金活動報告

去る6月に中央橋で街頭募金を行いました。そのほか募金箱を何件かの小売店にお願いして設置させて頂く予定です。これからも街頭募金やチャリティーイベントを行う予定です。また、集まったお金は私たちの渡航費に使わず全て被災地支援に使います。



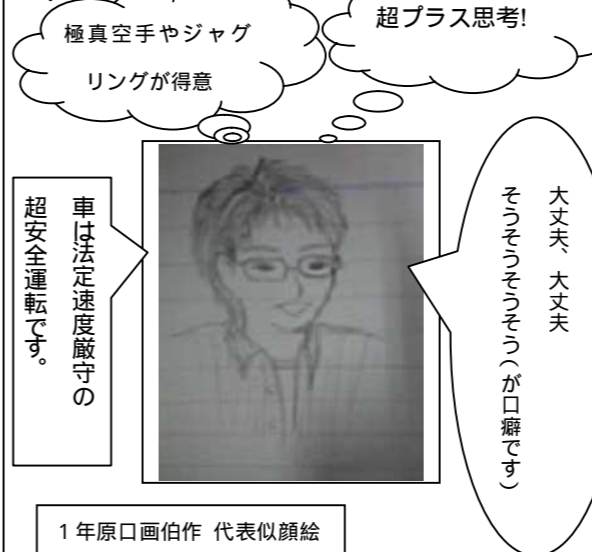
いきごみ

情報が少なく現地での活動もなかなか決められない状況で多少の不安は抱いていますが、渡航の日が近づくにつれてメンバーのモチベーションはあがってきています。被災地の一人でも多くの人の助けになればと思っているので、温かい眼差しで見守っていただくと幸いです。

長崎大学環境科学部1年 田邊 峻也

代表千早啓介ってこんな人

BOATの頼りになる代表千早啓介。実は究極のプラス思考で、周りの私たちが心配になることもあります。しかし、そのプラス思考が、豊富なアイデアとその実行力を生んでいるかもしれません。



「世界の少年兵」

みなさんは背丈ほどもありそうな銃を持った少年兵の写真をみたことがありますか? 現在、国際法などで18歳未満の児童の強制的な徴収及び敵対行為への参加は禁止されていますが、一部の軍ではこれに従っていないのが現状です。



世界の少年兵の実情として

- 世界の少年兵の数 推定約30万人
- 少年兵を用いる国 世界の50%とも
- そのほとんどが誘拐等個人の意思に反する形で集められている

少年兵が生まれる背景として

- 軍隊に入れば生活が比較的安定する(衣食住が支給される)
- 少年は大人に比べて食費があまりかからない
- 命令すれば素直に聞く

そのような現実を知ってもらうために、毎年2月12日にレッドハンドデーが開催されています。